

## 第27回 都中P広報紙コンクール【 総 評 】

東京都中学校新聞教育研究会 会長  
豊島区立西池袋中学校  
校長 江川 登

入賞された学校をはじめ広報紙作成にご尽力された皆様、多数ご応募いただきありがとうございました。最終審査に残った作品はどれも読み応えがあり、段組やレイアウト、記事の内容、文字や写真の効果なども工夫された立派な作品揃いでした。

さて、今回の上位作品は、どれも中身の濃い、PTA活動が目につかぶような作品でした。あらためまして入賞されたPTAの皆様、おめでとうございます。各校一言ずつコメントさせていただきます。

最優秀賞 東京都教育委員会賞に輝いた渋谷区立笹塚中学校の「笹生」は、昨年度に続く受賞です。見やすく読みやすい紙面は、レイアウト、配色、写真構成、文字の大きさや字体の工夫など、紙面構成で群を抜いているほか、PTAの広報としての役割を果たしながら、保護者や教職員、生徒が読んでみたくなる内容で、各家庭ですつととっておきたくなる広報紙でした。

優秀賞 都中P会長賞 杉並区立向陽中学校の作品「向陽だより」は「いじめ」「スマホ」「中学生の恋愛事情」など、どのご家庭でも気になる企画が目を引きました。PTA info の紙面構成も充実しており、PTA広報紙の使命感が伝わってまいりました。

優秀賞 中親会会長賞 品川区立荏原平塚学園の「たけのこ」は、昨年度に続く「優秀賞」で着実さが伺えます。小中一貫校で職員が多い中、とてもわかりやすく紹介されておりました。

優秀校 東京都中学校長会会長賞 多摩市立多摩永山中学校の「ほほえみ」は、学校紹介のパンフレットにとって変えたくなるような広報紙でした。表紙の写真にインパクトがあるほか、PTA活動についてもよく分かる内容の記載でした。

奨励賞 日本教育新聞社賞 文京区立第三中学校の「トライアングル」は、PTA活動や学校行事の様子がよく分かる内容で、安心して読める紙面構成や写真の使い方が特徴的でした。

奨励賞 教育家庭新聞社賞 文京区立第八中学校の「Concerto」は、最終ページ「PTAを楽しもう」で、PTA活動の様子をわかりやすく伝えて（構成もよく、見やすい）いるところが印象的でした。

努力賞 文京区立文林中学校の「文林通信」は、写真をふんだんに使用し、メッセージ性の高い広報紙に仕上がっていました。

努力賞 足立区立第十一中学校の「さざなみ」は、レイアウトや写真の使い方に工夫が見られ、特集「イマどきの十一中生」の企画の評価は高いものがありました。

努力賞 北区立王子桜中学校の「桜風」は、A4版16ページもの内容に圧倒されました。写真から伝わる情報量の多さで、学校の様子がとてもよく分かるとともに、記録としても価値のあるものです。

努力賞 足立区立第十四中学校の「いなほ」は、今回の入賞校の中では唯一モノクロの広報紙ですが、モノクロの良さがかえって目を引く広報紙です。モノクロならではの表現の豊かさが感じられる広報紙です。レイアウトや写真の使い方に工夫が感じられました。

努力賞 荒川区立第三中学校の「かがやき」は、1年間を通してPTA、学校、地域の関わりが伝わってくる広報紙です。特にPTAと地域との関わりが密であることが紙面のいたる所で紹介されていました。

担当者が号数ごとによったり、毎年広報紙担当が入れ替わったりする中、広報紙の「形」を引き継ぐことも大変なことと思いますが、担当者の個性を発揮なさり、楽しんで取り組んでいただければと思います。

今後も、PTA活動の充実とともに、特集やコラム、タイムリーな話題やアンケートなども盛り込んだ、読み応えのある広報紙となるよう願っています。